

セーフティ&メンテナンスガイド

(M2304201)

バックストップスプリング点検のお願い

- バックストップスプリングを押え板で固定している構造の機種は、バックストップの作動によりスプリングの伸縮が繰り返されることによって押え板が変形し、スプリングの固定が効かなくなる場合があります。
固定が効かない状態でのご使用は、バックストップの傾斜により不意にスプリングが移動するおそれがあります。
- 取扱説明書に記載の点検間隔をご確認の上、定期的な点検をお願いします。

1. 該当機種

SCX550/SCX700-2/SCX800HD-2/SCX900-2/SCX900HD-2/SCX1200-2/
SCX1200HD-2/SCX550-3/SCX700-3/SCX900-3/800HLX/1000HLX/
SCX550E/SCX700E/SCX800E/SCX800-2/SCX1500-2/SCX800A-3/
SCX1000A-3/SCX1000HD-3 他旧モデル

2. 点検内容

- バックストップのスプリングが動いたり、回転しないよう、押え板がしっかりと曲げられ固定されていること。（写真1参照 例：1000HLX）
- 固定が不十分な場合は、写真1を参考に押え板を曲げてしっかりと固定してください。その場合、押え板がインナメンバに接触しない位置で固定してください。

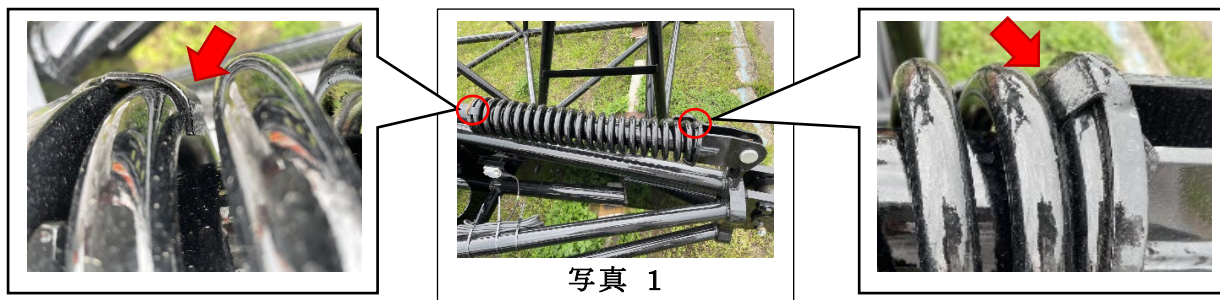


写真 1

ご不明な点がございましたら、最寄りの“サービス工場”または“サービスセンタ”にご相談ください。

●ご用命は右記のサービス拠点へ
住友重機械建機クレーン株式会社